

第四期武蔵野市コミュニティ評価委員会報告書総 評への取組み

1 協議会運営全般について

(1) 情報の発信

ホームページの改善に取り組むため、令和6年度にプロボノの活用を行う。現在、取り組む協議会を募集中である。

(2) 人材の確保・育成

ア 人材の確保について

現在研究中である。

イ 人材の育成について

コミュニティ研究連絡会において、引き続き運営委員研修、窓口研修及び管外研修を実施している。

(3) 諸団体との連携

各コミュニティ協議会において引き続き取組みが行われている。

(4) 気軽に立ち寄れるコミュニティセンターづくり

コミュニティ研究連絡会において、引き続き窓口研修が行われているほか、各コミュニティ協議会で利用者懇談会などが開催されている。

2 施設設備等のハード面について

令和3年度に、公共施設等総合管理計画の類型別施設整備計画であるコミュニティセンター整備計画を作成し、順次大規模改修を行い、合わせてバリアフリー化を行っている。

3 地域フォーラムとコミュニティ未来塾むさしのについて

(1) 「地域フォーラム」について

各コミュニティ協議会において、地域フォーラムが開催されている。

(2) 「コミュニティ未来塾むさしの」について

令和5年度より、市民、コミュニティ協議会及び市職員が共にファシリテーションなどを学ぶことができる「つくれる つながる むさしのセッション」をコミュニティ研究連絡会と開催している。